

牛のサルモネラ症について

当所管内の酪農家でサルモネラ症の発生がありました。この病気は発熱、水様性の悪臭便や血便を主症状とし、症状がひどくなると乳量の減少や流産なども引き起こします。また、ひとたび農場内に侵入すると常在化する傾向があるので、注意すべき病気のひとつです。

サルモネラは人の食中毒の原因としてもよく知られており、病原性が強いダブリン、ティフィムリウムと呼ばれる血清型によるサルモネラ症は、家畜伝染病予防法において届出伝染病に指定されています。また、サルモネラ症と診断された牛の乳および肉は食品衛生法および乳及び乳製品の成分規格等に関する省令により出荷することができなくなります。

サルモネラは糞便中に排泄されるため、伝播を防ぐためには糞便が付着した長靴、作業服などで作業しないことが大切です。

また、サルモネラは消毒薬で簡単に死滅しますので、踏み込み消毒槽の設置および車両の消毒は効果的です。ただし、踏み込み消毒槽は糞便で汚れた消毒薬では全く効果がないため、汚れたら直ちに交換するようお願いします。

消毒薬のつくりかた

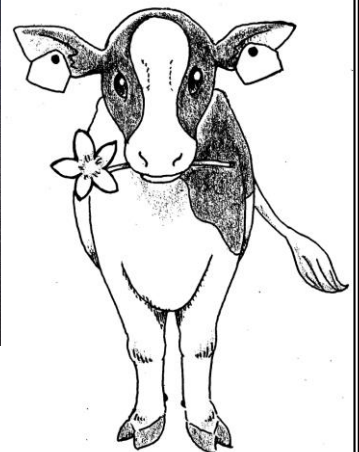
希釈濃度 2000 倍の場合 : 踏込消毒槽(20リットル)に対し消毒薬 10ml



糞便で汚れた消毒薬
これでは効果がありません！



手前に水、奥に消毒薬
消毒薬が長持ちします



神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL 0463-58-0152 FAX 0463-58-5679